



ふじだな



たくさんの思い出ができた修学旅行(6年生)

9月26・27日の2日間、6年生が三重県志摩市方面に修学旅行に行きました。

子どもたちにとって、待ちに待った修学旅行。子どもたちはこの日を楽しみにしていたようです。これまで、学級やグループで何度も話し合い、準備をしてきました。早朝にもかかわらず多くの保護者の方や教職員に見送られ、子どもたちは元気に出発しました。



午前中にパルケエスパニャに到着。とてもよいお天気でした。子どもたちはアトラクションを楽しんだり、買い物をしたりと、事前に立てた計画にしたがってパーク内を行ったり来たりしていました。修学旅行生がたくさん来園していましたが、それほどの混雑もなく、思う存分アトラクションを楽しめたようです。同じ乗り物を何回も楽しんでいた班もありました。食事は、ミールクーポンを使って、班ごとに好きな場所で食べました。楽しい時間は、あっという間にすぎていきました。

夕方に、パルケエスパニャに隣接するホテル志摩スペイン村に到着しました。ロビーで開舎式をした後、各部屋へ。

しばし休憩をして、天然温泉「ひまわりの湯」で入浴です。風呂あがりの子どもたちは笑顔で「とても気持ちよかったです。」「いい湯だった。」と満足そうでした。他のお客さんも入浴している中で、マナーを守ってお風呂に入ることができたようです。

夕食は、大広間でバイキングです。ハンバーグ、から揚げ、エビフライ、スペaghetti、カレー、パエリア、麻婆豆腐、ピザ、サラダ、スープ、デザートなど、子どもたちが大好きなメニューです。栄養や量を調節し、マナーを意識しながら自分のトレーに料理を取り分けます。円卓を囲んで、お話をしながら楽しそうに食べている姿が印象的でした。



「ごちそうさまでした！」食べ終わったあと、だれから言われることもなく、ホテルのスタッフの方が片付ける手間を考えて、食器をきちんと重ねていたグループがありました。すばらしい行動ですね。さすが野田小学校の6年生です。

夕食のあと、部屋で1日のふりかえりなどをしてすごし、21時30分に就寝。修学旅行1日目は、スペイン村で楽しく元気にすごしました。
(※裏面に続く)

(※表面より)修学旅行2日目も、よいお天気になりました。子どもたちは6時に起床。さわやかな朝です。朝の集いでは、校長の話のあと、みんなでラジオ体操をしました。

ホテルでの朝食は、ごはん、パン、おみそ汁、オムレツ、ソーセージ、納豆、サラダ、果物など、たくさんの品から自分で考えてお皿によそいます。



最後の目的地、甲賀市信楽町に到着すると、たくさんのタヌキが子どもたちをお出迎え。まず信楽陶芸村国道店で、昼食をいただきました。続いて、陶芸村本店で焼き物の話を聞き、陶芸体験をしました。陶芸体験では、実際に土を触って、こねて形をつくります。子どもたちは、試行錯誤と工夫を重ねて、世界に1つしかない陶芸作品を作りました。この日の作品は、しっかり乾燥させ、うわぐすりをぬり、焼き上げてから、学校に届く予定です。できあがりが楽しみですね。

陶芸村を後にして、夕方に帰校しました。子どもたちにとって、日頃学校では経験できないたくさんの貴重な体験ができ、充実した2日間になったのではないでしょうか。

6年生の子どもたちとすごし、いちばん印象に残っていることは、2日間大きなもめごとやけんかがなく、子どもたちが男女問わずとても仲良くすごしていたことです。友達を大事にし、声をかけ合いながら、相談しながら、班でまとまって活動できました。また、施設でも宿舎でもルールやマナーを守ってすごしていました。子どもたちの自覚ある行動によって、大きな怪我や事故がなく無事帰校することができました。また、ホテルのスタッフの方からも「礼儀正しい子どもたちですね」などと多くのお褒めの言葉をいただきました。たくさんの方々の支えがあったからこそ、充実した修学旅行になったことをぜひ忘れないでほしいです。小学校生活も残すところあと6ヶ月。この学びをこれからの中学校生活に生かし、最高学年としての自覚をこれまで以上に高めて行動できることを大いに期待しています。

最後になりましたが、修学旅行前からの準備や子どもたちの健康管理など、保護者の皆様の多大な支えがあったからこそ、すばらしい行事を行うことができたと感謝しています。今後とも、どうかご支援をよろしくお願ひいたします。

